

平成 19 年

謹 賀 新 年

新しい年の幕開けです。皆さんは、どんな年にしたいと思っ
ていますが。今年亥年、「亥」は無病息災の象徴とした由来があります。
また、干支（えと）の特長は、「勇気と冒険」ともいわれています。
そんな亥年の皆さんから「新年の抱負」を伺いました。

あたたかい心で

笑顔と自然あふれる

元気なまちづくり

写真提供 国土交通省仙台河川国道事務所



石巻市長
土井 喜美夫

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、穏やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

わが国の経済は長い不況から脱し、戦後最長の経済成長が続いているとのことですが、地方経済は一向に上昇の兆しが見られず、本市の財政もまだまだ厳しい状況が続いております。

また、我が国はついに人口減少の時代に入り、今後益々、人口が集中する地域と過疎化する地域、また経済が進展する地域と減退する地域とに区分され、豊かな地域と貧しい地域への二極化が進むと思われま

す。本市がこのような地域間競争の中で活力のある地域を維持していくためには、市民の皆様と協働し、限られた財源を効率的に活用することが求められています。

本市におきましても、今後10年間で人口が約2万人減少するとの予測がなされ、このような人口減少社会

において地域経済や地域コミュニティをどのように維持するかが大きな問題となっています。しかしながら、市民の皆様と心をつなげてまちづくりを行えば、必ず乗り越えることができ、また全国に誇れる地域ができることを確信しております。

私は、市民の皆様が他の人思いやり、人の幸せにつくすことができ「あたたかい心」を持つことができると信じております。

高齢者が住み慣れた地域に安心して住み続けられるまち、また、子どもを安心して生み育てられるまち「あたたかい心」を持った市民が住みまちであり、まちは人間が人間らしく、心豊かに生活するために存在しなければならぬと思います。

人間らしく暮らせるまちは、都会と比べるとちよつと不便かもしれませんが、そこには豊かな自然があり、人と人が助け合う、あたたかい心の結びつきがあります。

どうか、石巻に住んでいて良かった、これからも住み続けたいと思える、そして、他の地域の人々が住んでみたいと思うような「笑顔と自然あふれる元気なまち」を、市民の皆様と協働の下に創ってまいりますので、昨年と同様お力をお貸しいただきますようお願いいたします。

結びに、本年も皆様にとって良い年でありますようご祈念申し上げます。

平成7年

小学校最後の年
剣道も野球もがんばるぞ

西條 貴くん



目標は、剣道と野球で良い成績を残すことです。

剣道では、東北大会での優勝を目標に練習をがんばります。週に2回の練習はつらいですが、得意技が決まったときは、とてもうれしく面白いです。野球では、昨年あまり練習に参加できなかったの、レギュラーになれるようがんばります。

また、6年生になるので、最上級生として下級生のお世話をしたいと思います。一日一善を実践し、スポーツと勉強を両立したいと思っています。

昭和58年

新たな自分発見のため
チャレンジ!

栗野 裕子さん



保育士という職業にあこがれ、ひたすら突き進んだ学生時代。

そのかいあって今は、大好きな子ども達に元気をもらいながら、忙しい毎日を過ごしています。最近、仕事にも慣れて趣味のショッピングや温泉めぐりなどに目を向ける余裕もできました。今年も自身を磨くため、苦手なことにも積極的にトライしていきたいです。特に、パソコンが苦手なので、ぜひとも克服できるようにしたいです。また、仕事と両立しながら、家族や友人とゆっくり過ごす時間も大切にしたいと思っています。

昭和46年

何事にもまい進する
勇気をもって

森山 閑子さん



今年も子どもたちに悪戦苦闘する毎日になると思いますが、その子どもたちがすくすくと元気に成長してくれることが一番の願いです。仕事面では、実家の食堂を手伝っていますが、不景気で大変です。それでも地域の皆さんに良くしていただき、頑張ろうという気持ちになることができ、とても感謝しています。

母として、子どもたちの成長に負けないう、心身ともに強くなり、何事にもめげずまい進する勇気や希望を持って、成長していきたいと思っています。

昭和34年

「猪突猛進」

ガンバルぞ!
菅野久美子さん



夫婦共に亥年生まれのO型。生まれ月も同じなため、度々衝突することが多く、家族や周りの方々の協力や励ましをいただきながら歩んできました。今年は共通の趣味であるビニールバレーボールを通してお互いを気遣い、夫婦仲良く、笑顔を絶やさず過ごしていきたいと思っています。私の後先考えず行動する性格は、今さらながら恥ずかしい気もしますが、子ども二人も成人し目標にまい進していますので、私も自分の道をしっかり見つけ「猪突猛進」ガンバルぞ!

昭和22年

家族が健康で
いられるように

佐々木市夫さん



一筋40年。家族と力を合わせて毎日の仕事に頑張っています。海の仕事は、冬の寒い朝から始まります。辛い思いは幾度となく経験してきましたが、家族の力がここまで引っ張ってくれています。

今は、家族みんなが健康で幸せな日を過ごせるように願っています。健康の秘訣は、毎日の晩酌かな・・・。

休みのときは、妻と孫たちと温泉に行くのも楽しみの一つになっています。

昭和10年

野球一筋!

熱田 安男さん



趣味が興じて軟式野球審判員となって今年で30年。これまでに少年野球から社会人野球に至るまで、県内各地で約2,000試合の審判員を務めてきました。

最近では、残念ながら仕事の関係で審判員を務める機会がめっきり少なくなりましたが、これからも少年野球などの審判員を続けていきたいと思っています。また、未来のプロ野球選手達と一緒に汗を流しながら、一生懸命に野球に打ち込む子ども達の姿を見守っていきたくと思っています。